

「伝統を受け継ぎたい—」積極的な子どもたちの取り組み



文



江戸時代、唐津街道の宿場町として栄えた深江。その中心街道沿いにあるのが糸島市立深江小学校です。歴史あるこの土地で、全校約270名の児童は二つの伝統「スポコン」と「美しい歌声」を大切にしています。伝統を受け継ぐため、子どもたちは行事に積極的です。

一つ目の伝統、スポコンはスポーツコンテストの略。3分間で跳んだ回数を競う長縄大会に3年生以上が出場します。スポコンを通して得るものは体力や集中力だけではありません。友達への愛情や信頼感を育んだり、諦めずに取り組む忍耐力を養ったりと多くの学びがあります。6年生は大会の感想文で「仲間を大切に作る心を身につけることができた」「これからの人生でうまくいなくても、あきらめずに何回も挑戦していきたい」と書いて

いました。

二つ目の伝統は6年生が奏でる美しい歌声です。毎月の全校集会で合唱発表を行っており、1年生から歌う力や聴く力を養います。上級生の歌声に下級生は憧れを抱き、練習も積極的に。6年生になると、学校の代表として「糸島市小学校音楽会」に出場します。練習では気持ちを込めて歌う大切さを学んだり、声楽経験のある先生から専門的な指導を受けたりしました。完成した歌声は透き通ったハーモニーとなり、聴く人に鳥肌が立つほどの感動を与えます。6年生は「伝統の歌声を守りたい。だけど守るだけじゃなく去年よりもきれいな歌声だったと言ってもらえるように頑張ります」と頼もしく話しました。



スポコン地区大会での3年生



小学校音楽会で合唱を発表する6年生